

第20回日本看護学教育学会学術集会
7月30日 口演

看護学実習に関する研究と 研究対象（学生・指導者・教員）の動向 の分析

水谷郷美 城丸瑞恵 大高庸平 いとうたけひこ

はじめに

- 看護基礎教育の中でも看護学実習は、講義・演習で学習した看護学の知識・技術を、病院など実際の場面での体験を通して臨床能力に結びつけるためにあり、看護学実習を効果的に行うことを目的とした多くの研究が行われている。
- しかし看護学実習研究の動向を明らかにした総説論文は今のところ見当たらない。

研究目的

- 本研究では看護学実習に関する研究の論文題目を調べ、

①看護学実習の研究動向

②看護学実習研究対象（主に学生・指導者・教員）の動向

について明らかにすることを目的とする。

方法①

- **看護学実習の論文に関して医学中央雑誌データベースによる1983年から2007年までの26年間に発表された論文の書誌データ(=題目)をテキストマイニングソフトText Mining Studio Ver 3.0により分析する。**

方法②

- 医中誌のアドバンスド・モード (Advanced mode)で 1983年～2007年の間の文献を対象として、
看護＊実習
の条件式で検索し、論文題目を分析して行く。
- 文献の研究動向を知ることを目的にしているため、論文の種類は原著論文と会議録のみとする。

検索式

件数

#1	看護	292546
#2	実習	17250
#3	#1 or #2	10648
#4	#3 and 原著論文、会議録	

8273

最終の
検索件数

表1 テキストの基本情報

項目	値
総行数(論文数)	8273
平均行長(文字数)	24
総文数	13449
平均文長(文字数)	14.8
述べ単語数	56418
単語種別数	9581

結果① 看護学実習研究の動向

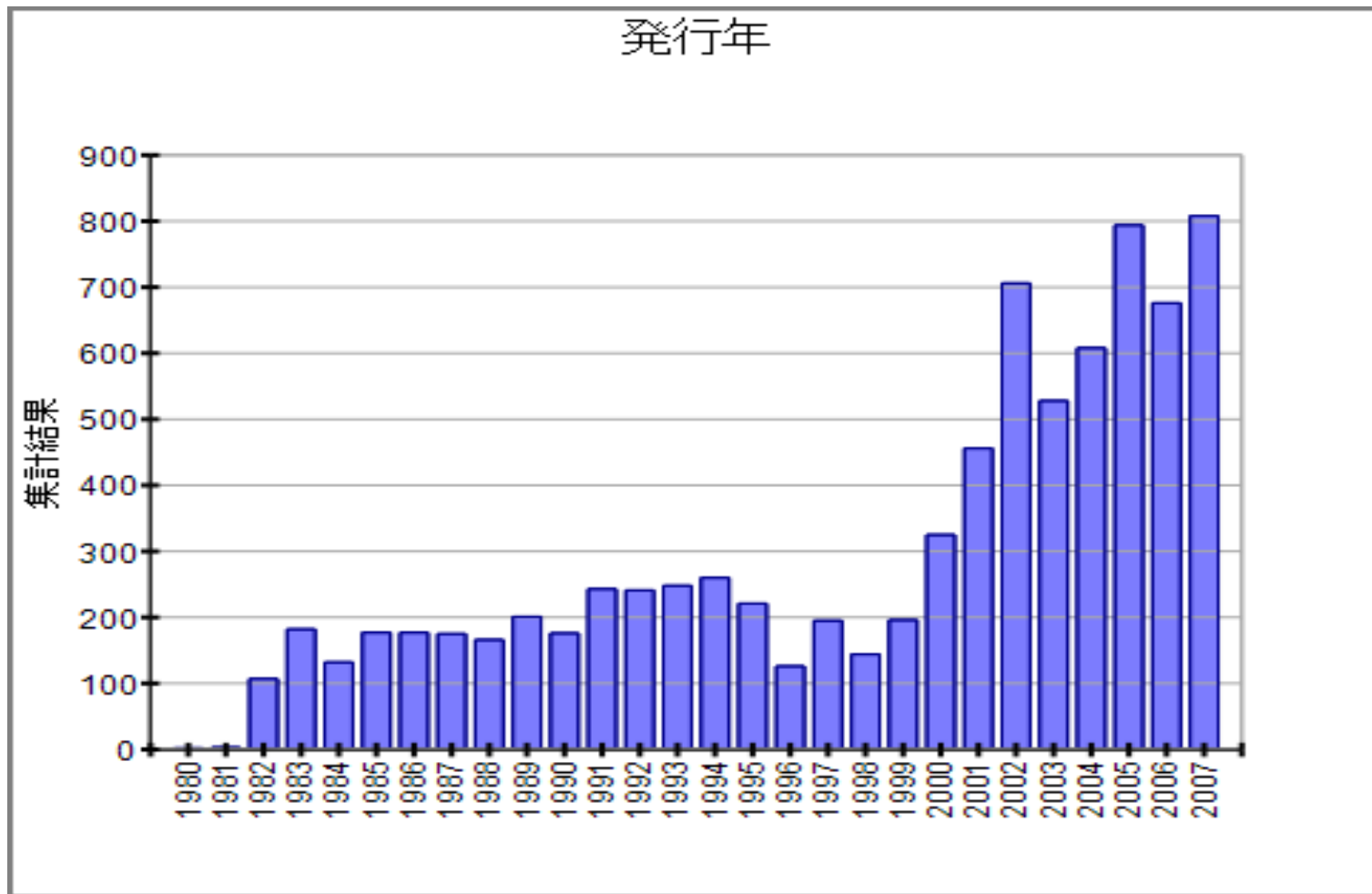


図1 看護学実習年数別発表数

結果② 看護学実習研究の動向

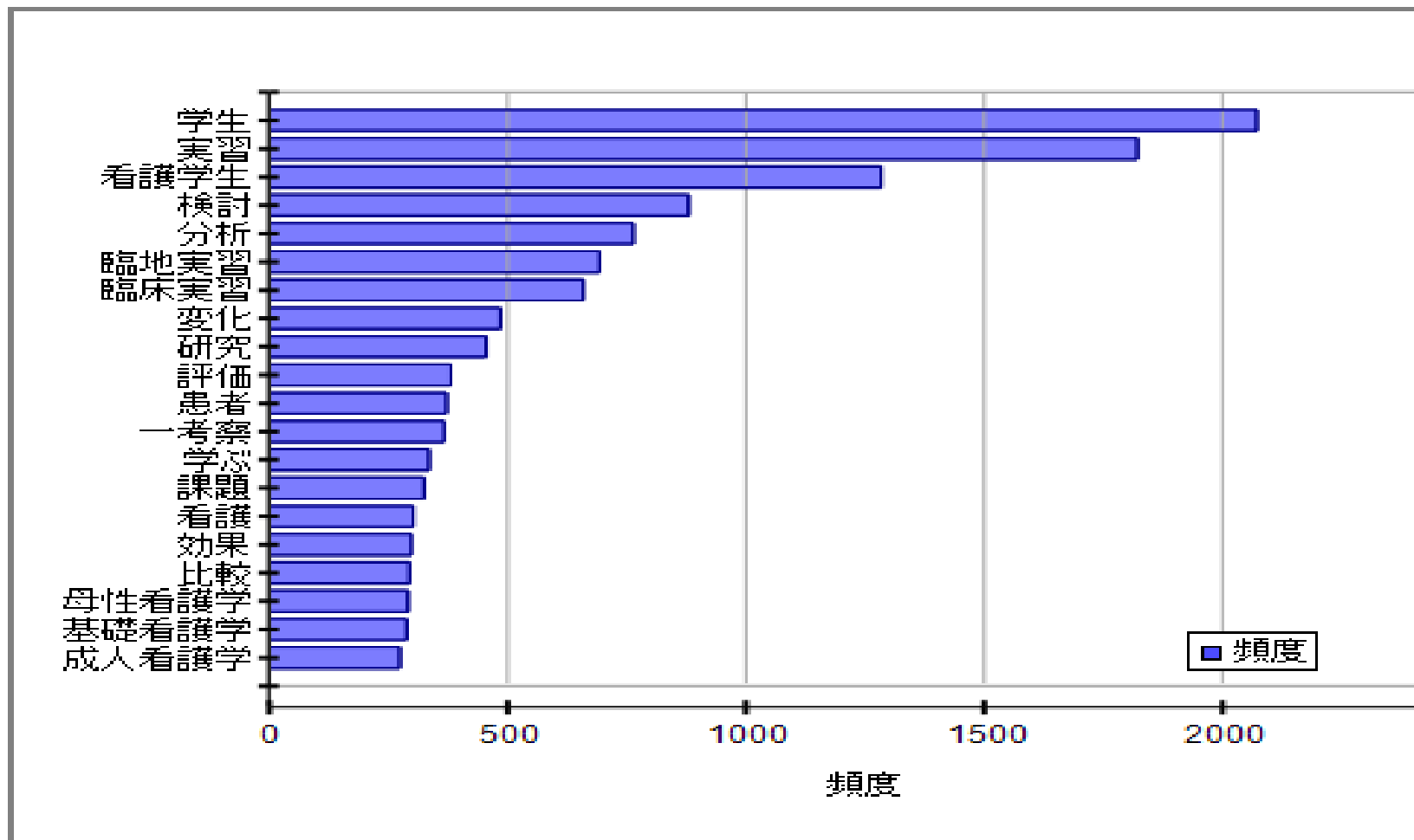


図2 看護学実習単語頻度解析

結果③ 看護学実習研究の動向

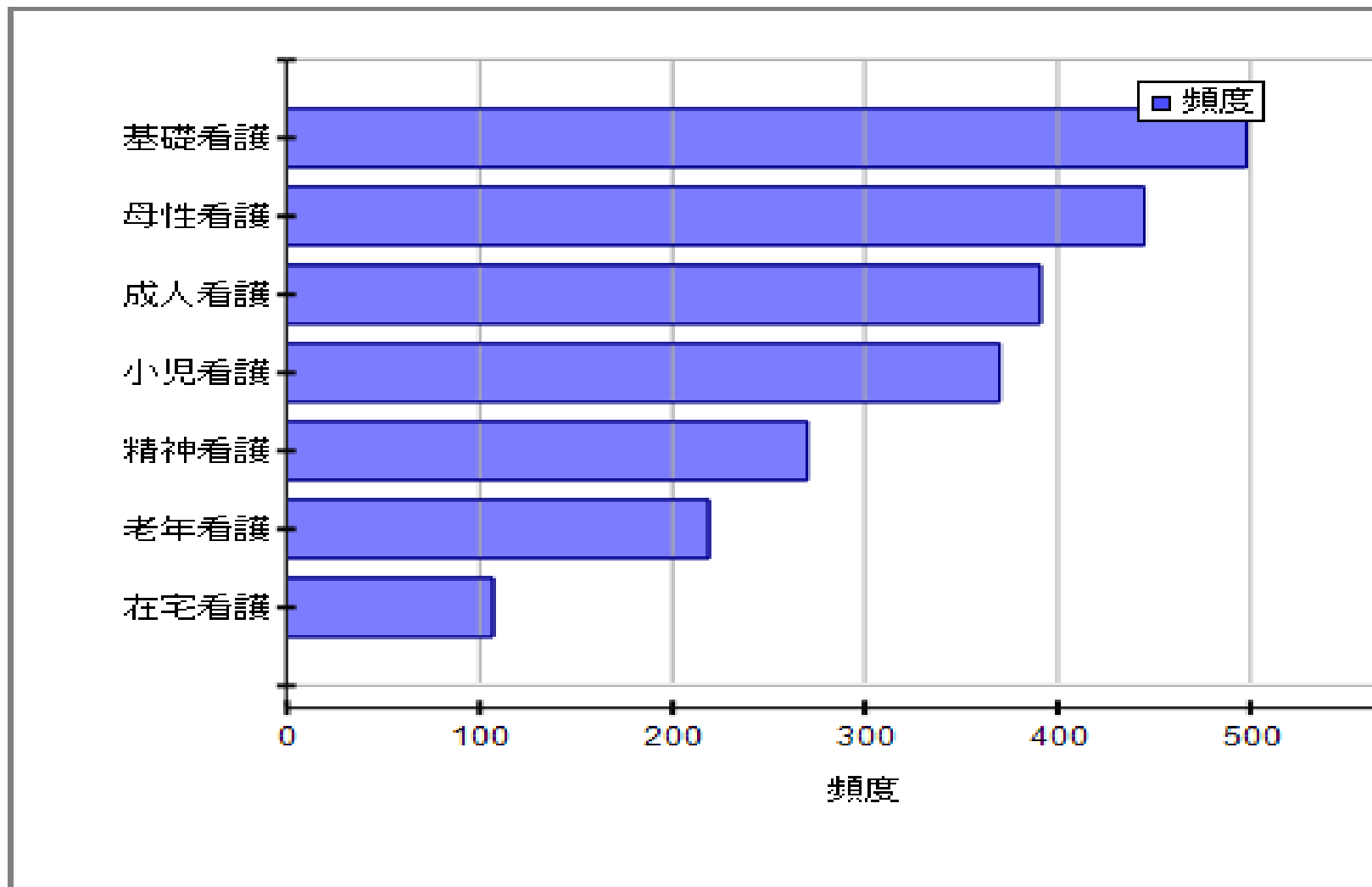


図3 専門科目単語頻度解析

考察① 看護学実習研究の動向

- 看護学実習に関する研究は年々増加しており、専門科目別に実習を分析している研究が多く見られた。専門科目で最も研究されている基礎看護学実習は、看護学実習の基礎となっており、学生が初めて体験する実習のためだと示唆された。また成人看護学実習の研究数が多い背景には、実習期間が長く、かつ幅広い年齢層の健康レベルに応じた実習を展開するために、そこから生じる様々な問題が多いことが考えられる。

結果④ 研究対象の動向

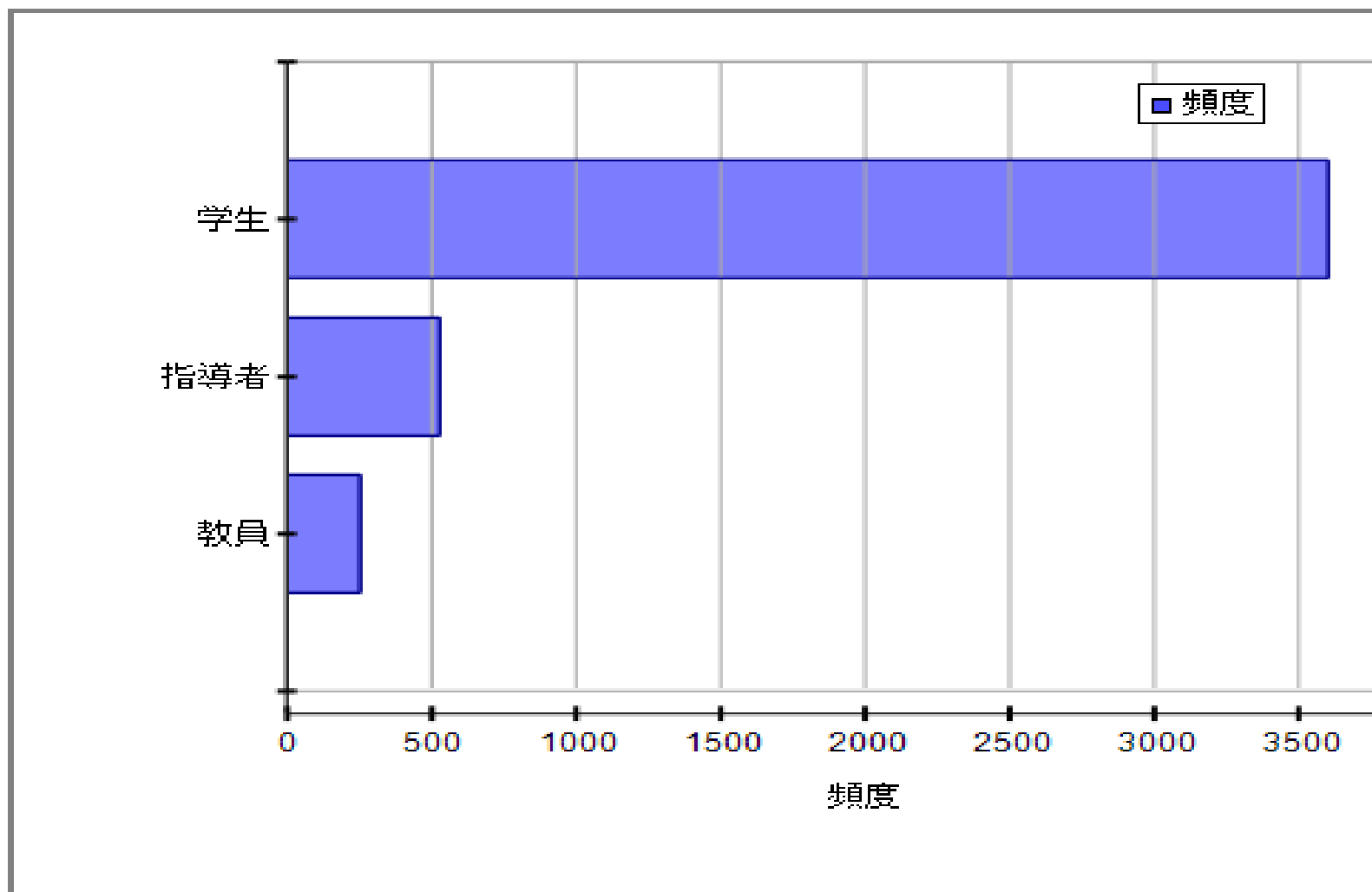


図5 研究対象単語頻度解析

結果⑤ 研究対象の動向

表2 看護学実習特徴語抽出 学生

単語	品詞	属性頻度	全体頻度	指標値
学生	名詞	2072	2072	2177.22529
看護学生	名詞	1284	1284	1349.20717
変化	名詞	340	485	219.274546
学ぶ	動詞	244	335	169.789424
分析	名詞	423	764	119.962331
体験	名詞	131	164	106.247647
認識	名詞	143	205	91.258629
臨地実習	名詞	374	693	89.410635
不安	名詞	117	162	80.116625
自己評価	名詞	122	179	73.950507
患者	名詞	211	372	68.496638

結果⑥ 研究対象の動向

表3 看護学実習特徴語抽出 指導者

単語	品詞	属性頻度	全体頻度	指標値
指導者	名詞	149	149	544.92735
実習指導者	名詞	135	135	493.72612
臨床実習指導者	名詞	120	120	438.86766
臨床指導者	名詞	87	87	318.17906
臨地実習指導者	名詞	42	42	153.60368
教員	名詞	44	169	126.73928
評価	名詞	56	381	115.93985
役割	名詞	26	70	83.057032
関わり	名詞	28	128	75.05936
実習指導	名詞	34	225	72.120527
指導	名詞	31	187	70.718919

結果⑦ 研究対象の動向

表4 看護学実習特徴語抽出 教員

単語	品詞	属性頻度	全体頻度	指標値
教員	名詞	169	169	873.43076
看護教員	名詞	49	49	253.24324
関わり	名詞	23	128	98.552838
臨床指導者	名詞	19	87	85.039046
看護学	名詞	24	262	77.986916
学生	名詞	86	2072	60.196847
役割	名詞	13	70	56.158059
指導	名詞	17	187	54.966621
評価	名詞	24	381	54.961621
指導者	名詞	15	149	51.595798
認識	名詞	17	205	51.483804

結論

- 臨地で展開される実習は、学生にとって不安や困難となっており、それを改善するための研究が年々増加している傾向が示された。
- また「指導者-教員」の関係性に関する研究が「指導者-学生」「教員-学生」より多いことが明らかになった。今後は学生を軸として対指導者：教員との関係の分析を行い、充実した実習展開の構築を目的とした研究の必要性が示唆された。

研究の限界

- 本研究は論文タイトルによる分析のため、タイトルに現れていない論文を分析から見落とす可能性がある。
- 今後は各論文の内容を検討した看護学実習研究の具体的な動向の分析とメタアナリシスを課題とする。